

大王松の一生

1年生の男の子が、「校長先生、大王松の芽を見つけたよ。」と目を輝かせて知らせに来た。差し出して見せたのは、新芽を出したばかりの松の種であった。「どこで見つけたの。」と聞くと、ここに刺さっていたと、興奮しながら見つけた場所に案内してくれた。

大王松は、昔からあったと聞いているが、どのくらい昔なのだろう。「ちょっと昔の旅」をしてみた。

大王松の小史

卒業アルバムから



昭和2年3月



昭和19年3月
(第2次世界大戦中)

昔は、今の職員室前あたりに大きな松の木があったのが分かる。それは今の大王松の先代になるのだろうか。もしそうだとしたら、こんな形で命が受け継がれてきたことになる。



1993年



1994年

1992年(平成4年)

8月8日 台風10号が上陸 九州・西中国の交通機関がマヒ状態となる

8月18日 台風11号が上陸 九州上陸は今月3個で、8月の観測史上最多

おそらくこのときの台風で松の木の上が折れたのだろう。その当時の校長先生は、メリメリと木が裂けるすごい音を聞いたと子ども達に話したという。

正しく つよく たくましく



分からないことがあったら、納得いくまで聞きましょう。



階段と
ジャンケンしながら
帰る子ら

昼休み

今日はみんなで
遊ぶ日です



班ごとのジャンケン大会



ALTのレベッカ先生と



職員研修で長縄跳びをやりました。心臓バクバクで息があがりました。



ナイフの使い方を熱心に聞く。

PTA 総務部会



脳目もふらず話もせずに
版画制作

夜遅くまでご苦労さまでした。薬物乱用防止・禁煙教育・・・薬剤師さんの話を聞きました。

